



平成 18 年 2 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社 セ ッ ク  
代表者名 代表取締役社長 矢 野 恭 一  
(コード番号：3741)  
問合せ先 取締役経理部長 秋 山 逸 志  
(TEL. 03 - 5458 - 7727)

## 平成 18 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 5 月 16 日の決算短信発表時に公表した平成 18 年 3 月期(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 当期の通期(非連結)業績予想数値の修正(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	2,800	400	220
今 回 修 正 予 想 ( B )	2,400	160	90
増 減 額 ( B - A )	400	240	130
増 減 率 ( % )	14.3	60.0	59.1
(ご参考) 前期実績(平成 17 年 3 月期通期)	2,373	118	66

#### 2. 修正の理由

全社的に豊富な商談に恵まれている状況にあり、社内の稼働率は高水準となっておりますが、携帯電話端末に新しい要素技術を実装する大型のエンベデッドソフトウェア開発案件の採算が改善せず、また、当案件を含め納期が第 4 四半期に変更となった案件も複数発生したことにより、後続商談の開発の着手が遅れ、予定していた売上が計上できず、通期業績への影響が大きくなりました。

また、今年春から本番放送の始まる地上デジタル放送(テレビ及びラジオ)に間に合わせるべく、関連技術の製品化(開発コード：airCube)に経営資源を重点的に配分しており、今期業績へは引下げ要因となること、位置情報サービス技術(製品名：airLook)は、予定どおりに販売は推移しておりますが、業績予想未達部分を埋め合わせるほどの貢献は期待できないこと、などを勘案し通期の業績予想を修正することといたしました。

#### (注意事項)

上記に記載した予想数値は、本資料発表時現在において当社が入手可能な情報に基づいて算定しており、実際の業績は、今後様々な要因により当該予想と異なる場合がありますのでご承知おきください。

以 上